平成29年度つがる市農作業等標準額表

平成29年度つがる市農作業等標準額を下記のとおり設定しましたので、農業経営の参考としてお役立てく ださい。金額については、1日8時間労働でいずれも賄い無しの基準としています。

単位:円(10~当たり)

	14	- 44 /- ^-	fe-	1m 2# 6T			òΣ	年位・円(10 ル 当たり)	
		F 業 名 等			標		_,,,		付 記
農作業	1	水田および畑等一般作業			当た t			800	
賃 金	2	剪定作業			当たり			000	
- w	3	草刈り(燃料代含まず)		1⊟	当たり)		0 0 0	草刈機持込
			トラクター				3,	500	
				2	2 0			0 0 0	
	4	畑 耕 起	プラウ				3,	000	プラウ耕起および重粘土・湿 地・距離等により割増をする
			 	£	長いも		34,	020	
			トレンチャー	ごぼう1	00차교	たり	3,	0 2 4	
	E	() / ~ \@ ##±>	1 - 0 0	1			4,	0 0 0	
	5	りんご園耕起	トノンター	2	2 0		7,	000	
	6	レーザーレベラ	ラー	1	4, 0	0 0	~20,	0 0 0	
	7	肥料散布		1	種類			500	
	8	水田耕起				4,	500	標準深耕10学とし、深耕・重 粘土・超湿地の場合割増(パ ワーデスクプラウも同じ)	
==	9	水田荒かき	2	2 0		3,	500		
請	10	水田代かき 水田の耕起から代かき		2	2 0		4,	000	
負	11								水管理含む
, , ,		田植機		苗	な	し	5,	500	側条植えは割増する
料	12			苗		付	·	500	側条植えは割増する・苗運搬なし
金	13	コンバイン		結束		し		0 0 0	籾の運搬含む
	13	-	結束		1)		500	籾の運搬含む・糸付	
	14	米の乾燥・調整	60	当だ			600		
税	15	わら収集		^ ''		ラ		0 0 0	糸付
				レ	_	+		0 0 0	
込	16	畦塗り	片道10	00대발	たり	2,	500		
7.	17	> 1 7 1 7 1 W () 1		200 流 当 た り・	1,	500	普通うね		
み	17			200 Fil = 72 7		2,	500	高うね	
	18			100 🟌	元 当 /	= 1)		400	標準深耕40タン
	19	みぞ堀機 (明渠)		100 🟌	元 当 /	= 1)	2,	000	
	20	農薬散布(農薬代含まず)					1,	0 0 0	ヘリコプター使用の場合
	20							900	ブームスプレーヤーの場合
		21 麦 🗵	播種		タリ-	一式	3,	000	耕起を含む
	21		刈取り				6,	000	
			乾燥・調整	60	当な	- 1)	1,	600	
		大豆 中耕・:	播種				1,	500	
	22		除草剤散布					900	
			中耕・培土				1,	200	
			刈取り				6,	500	
		乾燥・調整		60	当だ	- 1)	1,	500	
	23	農業用機械の過			当た			000	
		1							

※表にない項目については、双方で協議してください。

【問い合わせ先】農業委員会(柏分庁舎内) 電話25-3820

平成28年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における 賃借料水準(10~当り)は以下のとおりです。



■田 (水稲) の部

締結(公告) された地域名			平均額	最高額	最低額	データ 数
	П		23,100円	31,500円	10,000円	27
	Ш	除	23,000円	30,000円	19,600円	115
1. 5/1	出	精	22,300円	35,400円	14,400円	235
木造地区	柴	⊞	22,700円	32,000円	12,400円	216
	越	水	20,100円	26,200円	10,500円	76
	館	岡	21,700円	32,000円	10,000円	195
	出来	F島	25,300円	32,000円	10,000円	113
森田地区 柏 地区		18,300円	26,200円	7,500円	190	
		22,100円	35,400円	10,500円	223	
稲垣地区			26,800円	35,400円	10,500円	336
			22,000円	31,500円	10,500円	131
(参考) つがる市平均			22,800円			計 1,857

■畑(普通畑)の部

締結(公告) された地域名	平均額	最高額	最低額	データ 数
つがる市全域	7,300円	10,200円	3,000円	30

■畑(樹園地)の部

締結(公告) された地域名	平均額	最高額	最低額	データ 数
つがる市全域	5,700円	10,000円	4,400円	19

- データ数は、集計に用いた筆数です。 **※** 1
- 賃借料を何俵相当額(水稲)/10 ご当たりとしている 場合は、60 場当たり10,500円に換算しています。
- 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位として います。
- 「(参考) つがる市平均 の平均額は、各区分の ***** 4 平均値(四捨五入前)をデータ数により加重平均した 値です。
- 田の実勢借地料は、工事費は貸人、水利費等は借 **%** 5 人が負担するものとして集計しています。

【問い合わせ先】農業委員会(柏分庁舎内)電話25-3820

つがる市老人福祉計画・介護保険事業計画 策定委員会委員を募集します

市では、平成30年度以降の老人福祉計画および第7期介護保険事業計画を策定するにあたり、広く市民の皆 さまの意見を反映させるため、一部委員を次のとおり募集します。

応募資格 市内に在住し、40歳以上で平日昼間の会議に出席できる方

(2時間程度の会議を年5回程度開催します)

任 期 委嘱した日から平成30年3月31日まで

3人程度 募集人員

応募方法 官製はがきに次の事項を記入し、お申し込みください。 ①住所 ②氏名 ③生年月日 ④職業 ⑤電話番号

⑥お申込みの動機および自己紹介も簡潔にご記入お願いします。

送付先 〒038-3192 つがる市役所 福祉部 介護課 介護保険係あて

応募締切 2月28日(火) ※当日必着

選考結果は後日、本人に郵送します。 その他

【申し込み・問い合わせ先】介護課 電話42-2111 (内線235)



※受講時間/火~金(10:00~13:50)±·日·月曜/祝日休み

市民パソコン塾検索



60歳以上で、健康で、働く意欲 のある方を募集しております。

入会、仕事の依頼等に関するお問い合わせ先

〒038-3133 つがる市木造末広42番地3

公益社団法人つがる市シルバー人材センタ-

TEL 0173-42-1200 FAX 0173-42-1204

~自分らしく 人生の最期まで

住み慣れたつがる市で 安心して暮らし続けるために~

(つがる市在宅医療・介護連携に関する市民アンケートのご報告)

つがる市では、市民が可能な限り住み慣れた地域・家庭でいきいきと自分らしく暮らし、安心して老いられ る地域を目指して、「医療」・「介護」・「生活」・「住まい」・「介護予防」を一体的に取り組むための仕組みである「地 域包括ケアシステム」を構築しているところです。

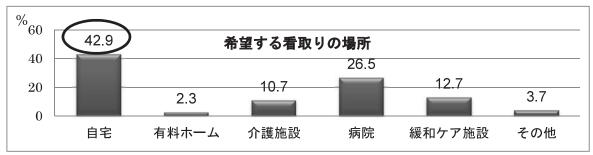
地域包括ケアシステムを構築するための事業の1つが「在宅医療・介護連携推進事業」ですが、市民(患者・ 家族など)が在宅で安心して暮らし続けるための医療と介護の仕組みづくりを行うものです。

まず、平成27年度には、在宅での医療や介護に関しての市民の思いなどを把握するために、65~89歳の市 民600人にアンケートを実施して、494人(82.3公)にお答えいただきました。その結果をふまえて、平成 28年度からは、市内の保健医療福祉介護の関係者と対策などを検討しています。

そのアンケート結果と検討している内容の一部をお知らせします。

【アンケートのおもな結果】

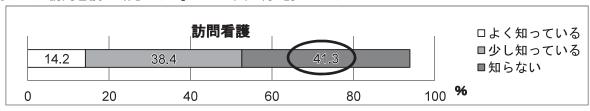
- 1. 健康状態や病気のことを相談する身近な「かかりつけ医」として6割の方が主治医を持っていました。
- 2. 人生の終末期(治る見込みがなく死期が迫っている時)を迎えるにあたっての「希望する看取りの場所」 については、「自宅」が209人で約4割でした。自宅を選ばなかった方は、「家族の負担が大きいから」と いう理由でした。



- 3. 訪問診療(医師がご自宅を訪問して治療する)と訪問看護(看護師が医師の指示のもとご自宅を訪問して 看護をする) について
 - ●訪問診療を「知らない」が206人で約4割でした。



●また、訪問看護を「知らない」が201人で約4割でした。



【アンケート結果などから話し合われた内容】

- ○市民の皆さまやご家族が、ご自宅で希望どおりに安心して人生の最期を迎えるために必要なことなどを、講 演会やチラシなどでお知らせする機会が必要です。
- ○在宅医療に関する情報などをわかりやすくお伝えできる方法を検討しています。
- ○現在、ご自宅の医療を支えているのは、訪問診療をしている診療所医院が4か所と歯科医院が6か所、訪問 している薬局が4か所、訪問看護をしている事業所が1か所です。在宅の患者さんが安心して過ごせるよう に関係者がスムーズに連携して支えるため、連絡帳などの連絡しやすい様式や方法などを工夫していくこと が必要です。
- ○不足している医療と介護の人材を確保することはもちろんですが、「チームで支える仕組み」を作って、つ がる市らしい在宅医療・介護連携の仕組みを検討しています。

【問い合わせ先】介護課 電話42-2111 (内線243)